

ミズヒキモ*Potamogeton octandrus* Poir.
var. *miduhikimo* (Makino) Haraヒルムシロ科
Potamogetonaceae**カテゴリー**大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (国東地区)

分布域 本州 四国 九州(大分) 沖縄
朝鮮半島 中国(東北部) ,ウスリー ,台湾

生育環境 低地や丘陵地の池沼。

現 状 「由布・鶴見火山群」の生育地は、観光開発のため生育環境が著しく改変され、消滅した模様。「国東地区」の生育地は、生育状態不明。

リュウノヒゲモ*Potamogeton pectinatus* L.ヒルムシロ科
Potamogetonaceae**カテゴリー**大分県 情報不足
環境庁 II

選定理由

県内分布 (中津・宇佐低地) , (別府湾沿岸域) , (豊後水道域)

分布域 北海道 本州 四国 九州(熊本・大分・鹿児島) 沖縄
欧亜大陸 北米 ,オーストラリア ,アフリカ

生育環境 低地の湖沼 , 河川。

現 状 いずれの生育地も河川の汚濁や護岸工事などにより、その生育状態が把握されていない。

イトモ*Potamogeton pusillus* L.ヒルムシロ科
Potamogetonaceae**カテゴリー**大分県 II
環境庁 II

選定理由 本県の生育地は散在しているが、生育範囲は狭い。河川改修、池沼の水質汚濁や水生植物の植生推移などで生育環境が悪化し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区 , 中津・宇佐低地 , 姫島・国東海岸 , 日田低地・丘陵地 , 九重火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄
全世界

生育環境 低地から低山地の池沼や水溝。

現 状 ため池や人里に近い生育地では、河川工事で生育環境が悪化し、消滅した所がある。